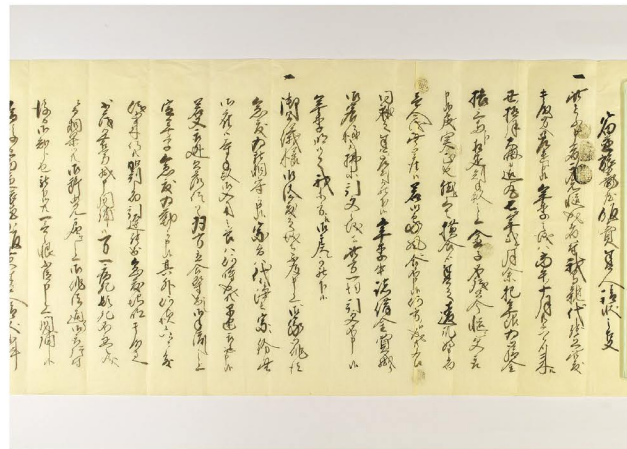




旅籠屋飯売奉公人請状（糸惣文書）

岡崎町方文書

近世岡崎の町のすがた

岡崎市史料叢書

編集／岡崎市美術館
編集協力／岡崎市史料叢書編集出版検討会
発行／岡崎市

『岡崎町方文書』とは

■城下町・宿場町として発展し、現在の岡崎市の原点でもある、近世の岡崎町に関する資料を翻刻して掲載しています。

■収録史料は、主に伝馬町商家であった小野惣兵衛家に伝来した糸惣文書、小野権右衛門家に伝来した大黒屋文書です。戦火を免れ、現在に伝わる貴重な史料です。

■幕府・領主からの触れ、町中で起こる捨て子や盗難事件など、岡崎の町で起こった大小さまざまな出来事を伝えてくれる史料や、旅籠屋と塩座の生業など近世岡崎の活気ある経済を知る手がかりとなる史料を多数収録しています。

■近世の岡崎の町社会、町人の暮らしぶりを生き生きと物語る古文書を紹介しています。岡崎の江戸時代を学ぶうえでは必見の史料集です。

ご購入の方法

①直接購入を希望される方

岡崎市美術館（高隆寺町）、岡崎市役所文化振興課（福祉会館5階）、三河武士のやかた家康館（康生町）にて代金引き換えにより購入してください。
※令和5年度は三河武士のやかた家康館での販売は中止しております。

②配送による購入を希望される方

下の「配送による購入の申込書」に必要事項を記入のうえ、代金及び送料を添え、現金書留にて岡崎市美術館までお申込みください。
※送料はお問い合わせください。

配送による購入の申込書

『岡崎町方文書』	(4,200円)	冊
『瀧山寺文書』 上	(3,800円)	冊
『瀧山寺文書』 下	(3,900円)	冊
『大樹寺文書』 上	(3,200円)	冊
『大樹寺文書』 下	(2,500円)	冊
『長嶋家御用日記』	(4,500円)	冊
『中根家文書』 上	(6,500円)	冊
『中根家文書』 下	(5,000円)	冊

上記のとおり申し込みます。

フリガナ		
ご住所	〒□□□-□□□□	
フリガナ		
お名前		
電話番号	() -	
配 送 先	いずれかを選択ください	上記の住所への配送を希望
		下記の配送先を希望 〒□□□-□□□□

キリトリ線

岡崎町方文書

近世岡崎の町のすがた

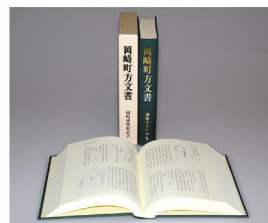
『岡崎町方文書』について

本書は近世の岡崎町に関する史料を収録しています。近世の岡崎町は、城下町・宿場町として発展し、現在の岡崎市の原点でもあります。収録史料は、主に伝馬町商家であった小野惣兵衛家に伝来した糸惣文書と、小野権右衛門家に伝来した大黒屋文書です。小野（糸屋）惣兵衛家は和紙・酒・小間物を営み、宿の問屋役のほか、御用問頭取として、また、小野権右衛門家は米・薬種・質を営み、伝馬町の庄屋として活躍した家です。両家の史料群は昭和二〇年の岡崎空襲を免れた貴重な史料です。

本書では、史料二〇点を内容から五章にわけて紹介しています。一章「町のあらまし」では、連尺町・伝馬町など惣町岡崎を構成する一九の個別町の概要を紹介しています。二章「町年寄と庄屋」の「庄屋役中諸事陶」は、伝

馬町の庄屋が同役を勤めるうえで必要な情報をまとめた備忘録ともいえるべきもので、岡崎町に関する重要な事項が綴られています。本史料は紙数一六〇丁を超える大部の史料で、幕府・領主からの触れのほか、捨て子や盗難事件など様々な事件への対処が記されています。まさに近世岡崎町の歴史が凝縮された一書で、本書の中核をなす史料です。三章「人馬継立と問屋」の「往還御用書留」は、東海道岡崎宿を通過する人の動きを知ることができます。

四章「町と藩」の「御用聞御用留」は藩から御用聞への通達類をまとめたものです。五章「生業とくらし」では、旅籠屋と塩座の生業に関するものほか、町人の暮らしぶりを伝える日記を紹介しています。本書に収録されたこれらの史料はいずれも、近世岡崎町の様相をリアルに今日に伝えてくれます。

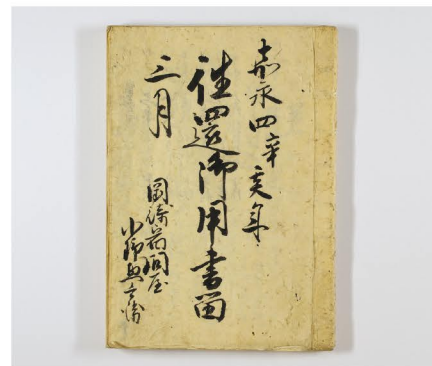


体裁

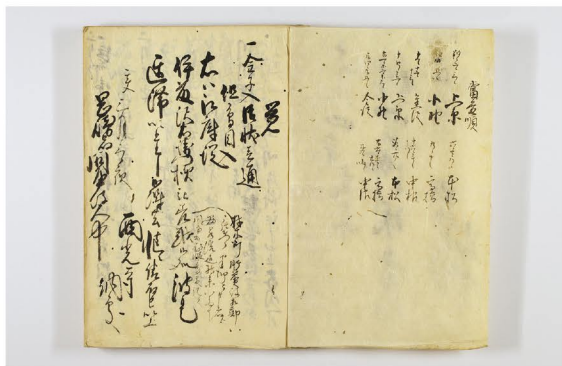
仕様／A5判(布クロス装・函入)

頁数／580頁

価格／4,200円
(税込・送料別)



往還御用書留（糸惣文書）



往還御用書留（糸惣文書）金子入御状について

『中根家文書』・『長嶋家御用日記』・『大樹寺文書』・『瀧山寺文書』も好評発売中！

『中根家文書』上巻には、岡崎藩家老集の一人である中根家の系図・由緒・知行宛行・藩主書状（御書・忠容以外の中根家当主の日記、下巻には中根隼人忠容が取り組んだ岡崎藩藩政改革の関連資料など四三〇点余を翻刻して収録しています。

『長嶋家御用日記』には、岡崎藩堤通手永大庄屋を務めた長嶋家に伝来した、領主からの触れや村々からの願書などを記録した御用留のうち、天保九年（一八三八）から明治二年（一八六九）までの二六冊を翻刻して収録しています。

『大樹寺文書』上巻には、松平氏の三河での支配・発展を示す中世文書や、将軍位牌安置や安政二年（一八五五）大樹寺焼失後の幕府による再建の記録などの近世文書計二五六点を収録し、下巻では激動の時代を存続していくための大樹寺の決断や営為の具体相を明らかにする文久三年（一八六三）から明治九年（一八七六）までの寺務記録である日鑑を翻刻して収録しています。

『瀧山寺文書』上巻では、三河の中世史に不可欠な存在の「瀧山寺縁起」を翻刻とともにその画像を掲載しました。近世の史料では慶長九年（一六〇四）から伝わる瀧山寺・東照宮領の経営を語る検地帳や名寄帳を収録、瀧山東照宮については勧請由緒書や勘定帳、修復先例書などを翻刻掲載しています。下巻では、現存する天保元年（一八三〇）から明治五年（一八七二）までの寺務記録「年行事記録」三八冊を収録しています。

領布価格（いずれも税込、送料別）

『中根家文書』 上 六五〇〇円

下 五〇〇〇円

『長嶋家御用日記』 上 四五〇〇円

下 三二〇〇円

『大樹寺文書』 上 二五〇〇円

下 三三〇〇円

『瀧山寺文書』 上 三九〇〇円

下 三三〇〇円

お問い合わせ・取扱い窓口

岡崎市美術博物館（配送・直接販売）

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町峠1番地 岡崎中央総合公園内
電話 0564-28-5000

岡崎市役所 社会文化部文化振興課（直接販売のみ）

〒444-8601 岡崎市十王町2丁目9番地（福祉会館5階）
電話 0564-23-6687

三河武士のやかた家康館（直接販売のみ）

〒444-0052 愛知県岡崎市康生町561-1
電話 0564-24-2204

※令和5年度は三河武士のやかた家康館での発売を中止しております。

※申込方法については裏面をご覧ください。